

令和4年度
「斑鳩町生活応援券」取扱店募集要項

1. 生活応援券の発行概要

名 称	「斑鳩町生活応援券」
発 行 者	斑鳩町
発行総額	1億7,487万5,000円
発行枚数	28,500枚
発行金額	町民1人あたり5,000円（中学生以下及び65歳以上は、2,500円上乗せ） 16歳以上64歳以下：5,000円（500円×10枚） 中学生以下（平成19年4月2日以降に出生した方）：7,500円（500円×15枚） 65歳以上（昭和33年4月1日以前に出生した方）：7,500円（500円×15枚）
券種内訳	16歳以上64歳以下：500円×10枚【すべての取扱店舗：6枚（共通券）】 【※フランチャイズやチェーン店以外：4枚（限定券）】 （※店舗名や外観、サービス内容などが統一された、11店舗以上を運営している事業体） 中学生以下及び65歳以上：500円×15枚【9枚（共通券）】 【6枚（限定券）】
利用方法	500円以上の利用で生活応援券が1枚利用可能
利用有効期間	令和4年8月20日（土）～令和5年1月9日（月・祝）（143日間）
換金期限	<u>令和5年1月27日（金）</u>
取扱店負担	負担なし
換金場所	斑鳩町商工会（住所：斑鳩町龍田南1-3-49、TEL：0745-74-2500）

2. 生活応援券取扱い厳守事項

- 使用済生活応援券の他店での転用及び、未使用生活応援券の換金は禁止します。
- 生活応援券は物品の販売または役務の提供（リフォーム・修理も可）などの取引において利用可能です。
- お釣りは出さないでください。
- 生活応援券の券面額を超えて取引をする場合は、超過分の金額は使用者の負担とするため、差額は現金等で受け取ってください。
- お客様と店舗間の生活応援券と現金の交換は禁止します。
- お客様から生活応援券が提示されましたら、「見本」と間違いがないか確認して、生活応援券のみを受け取りください。
- 生活応援券の対象外商品などを独自に定める場合（特売品など）は、予め消費者が認識できるよう、陳列棚、チラシ等に使用できない旨を明示してください。
- 有効期限を過ぎた生活応援券は受け取らないでください。

※有効期限：令和5年1月9日（月・祝）

- 生活応援券の盗難・紛失、滅失または偽造、模造等に対して、発行者(斑鳩町)は責任を負いません。

3. 生活応援券の利用対象にならないもの

- (1) 不動産や金融商品
- (2) たばこ
- (3) 商品券やプリペイドカードなど換金性の高いもの
- (4) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和 23 年法律第 122 号）第 2 条第 5 項に規定する性風俗関連特殊営業において提供される役務
- (5) 国税、地方税や使用料などの公租公課
- (6) 取扱店が指定する商品・サービス

4. 取扱店登録にあたっての取扱店資格

斑鳩町内において「事業所」、「店舗等」を有する事業者とします。

ただし、次の事業者を除く。

- a. 「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律」（昭和 23 年法律第 122 号）第 2 条に規定する性風俗関連特殊営業、設備を設けて客に射幸心をそそるおそれのある営業及び食事の提供を主目的としないキャバレー、クラブ、待合などの店舗等を行っている者。
- b. 特定の政治団体と関わる場合や業務の内容が公序良俗に反する営業を行っている者。
- c. 上記 3. 【生活応援券の利用対象にならないもの】に記載の取引、商品のみを取り扱う店舗等。
- d. 斑鳩町の入札参加停止の措置もしくは入札参加除外の措置を受けている者。
- e. 役員等（法人にあっては非常勤を含む役員及び支配人並びに支店又は営業所の代表者、その他の団体にあっては法人の役員と同等の責任を有する者、個人にあってはその者及び支配人並びに支店又は営業所を代表する者をいう。以下同じ。）が暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 7 7 号。以下「暴対法」という。）第 2 条第 6 号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき。
- f. 暴力団（暴対法第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員が経営に関与しているとき。
- g. 役員等が、自社、自己若しくは第三者の不正な利益を図り、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用しているとき。
- h. 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的若しくは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、又は関与しているとき。
- i. 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき。

5. 取扱店登録申請

(1) 登録方法

取扱店登録希望者は、この「募集要項」に同意の上、別紙の「取扱店募集チラシ」裏面の、「取扱店申込書」に必要事項を記入し、下記のいずれかの方法で斑鳩町商工会へ申請してください。

1. F A Xで申請：0745-74-1499
2. 窓口または郵送で申請：〒636-0153 奈良県生駒郡斑鳩町龍田南 1-3-49
斑鳩町商工会 宛

(2) 募集期間

令和4年6月17日（金）～ 7月8日（金） 17時まで（必着）

(3) 登録

登録申請のあった事業所については、審査を経て取扱店として登録し、後日、店頭に掲示していただく「取扱店表示POP」、「生活応援券（見本）」等を配布します。

登録後であっても申込み内容に虚偽・不備等がある場合には、登録を取り消す場合があります。

6. 取扱店の責務等

取扱店は、次に掲げる事項を遵守または注意してください。

- (1) 取扱店は、本生活応援券が利用できる店舗であることが明確になるよう、商工会が配布する「取扱店表示POP」を消費者にわかりやすい場所に掲示してください。（店頭・レジカウンターなど）
- (2) 使用される生活応援券は、商工会が事前に配布する「見本」と間違いないか確認してください。生活応援券の「見本」については、レジ担当者や生活応援券を取り扱うすべての店員に周知願います。
- (3) 偽造された生活応援券と判別できる場合は、生活応援券の受け取りを拒否するとともに、すみやかに警察へ通報及び斑鳩町商工会へ連絡をお願いします。
- (4) 取引により生活応援券を受け取ったときは、券裏面に「受領店舗印」を押印するなど、再流出防止に努めてください。すでに受領印があるものは、受け取りを拒否してください。

7. 換金手続き

- ① 取扱店は、毎週火曜日までに「換金請求書」に必要事項を記入の上、斑鳩町商工会へFAXで提出していただきます。(月毎、全期間分など、まとめても結構です。)
- ② 商工会で確認後、換金請求書をFAXで返信します。
- ③ 同週の金曜日に、受け取った生活応援券裏面の「受領店舗印」欄に社判(ゴム印)を押すか、ボールペンなどで店名を記入した「生活応援券(現物)」と、返信した「換金請求書」を、商工会の窓口へ営業時間内(午前9時～午後5時[12/30(金)を除く])に、ご持参ください。
- ④ 生活応援券の枚数を確認後、合計金額分の小切手「銀行渡し」をお渡しいたします。
- ⑤ 小切手「銀行渡し」と預金通帳を最寄りの金融機関に持参し、換金してください。

※FAXが事業所にない方

事前に斑鳩町商工会へTEL連絡の上、受け取った生活応援券裏面の「受領店舗印」欄に社判(ゴム印)を押すか、ボールペンなどで店名を記入した「生活応援券(現物)」と「換金請求書」を、毎週金曜日の営業時間内(午前9時～午後5時[12/30(金)を除く])に、商工会の窓口へご持参ください。

生活応援券の枚数を確認後、合計金額分の小切手「銀行渡し」をお渡しいたします。

(小切手準備の都合上、なるべく事前に連絡をお願いします。)

※換金について、銀行振込をご希望の場合は、金融機関所定の振込手数料をご負担いただきます。

※「換金請求書」と「生活応援券」の枚数が合わない場合は、商工会から取扱店様へご連絡の上ご返却させていただきます。再度、生活応援券の枚数をご確認のうえ、ご持参ください。

◆換金請求期限は、

令和5年1月27日(金)までとします。

この期間を過ぎてからの受付には応じられませんので、必ず上記期間中に換金手続きをしてください。

8. 取扱店の取消等

取扱店「募集要項」の各事項に違反する行為が認められた場合、換金の拒否、取扱店登録の取消及び損害金の発生等が生じる場合があります。

9. その他留意事項

その他「募集要項」に記載されていない事項及び定めのない事項に関しては、斑鳩町商工会と斑鳩町が協議しその対応を決定します。

◎ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問合せ先】斑鳩町商工会 TEL:0745-74-2500 FAX:0745-74-1499

〒636-0153 奈良県生駒郡斑鳩町龍田南 1-3-49

◆受付時間:午前9時～午後5時(土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く)